

教えてください！ 地域の緩和ケア

患者さんが暮らすために、大切なことはなんですか？
家族の介護負担軽減は欠かせません。そして、もうひとつは、患者の意向を引き出し尊重することではないでしょうか。今回は、「家族の介護負担軽減」「ACP」をテーマに据え、地域の視点から緩和ケアの理解を深めたいと思います。

日 時 : 平成30年12月15日(土) 14:00～17:00

(13:30～受付)

場 所 : 大阪市立総合医療センター さくらホール

参加対象 : がん患者さんに関わる仕事をされている方

(医療・介護・医療福祉・医療福祉機器メーカー関係者等)

申込方法 : 郵送またはFAXにて参加申込書に必要事項記入の上、事務局までお申し込みください。

参加費 : 無料(ただし、茶菓子代として、各自500円のご負担を願います。)

申込締切
12月10日(月)
必着

プログラム

【第1部】 パネルディスカッション「多様化する在宅支援をどのように活用するか」

司会・座長 : 大阪市立総合医療センター 緩和ケアセンター長 多田羅 竜平

看護小規模多機能型居宅介護	ヒーリングライフ志宝	代表	片岡 桂子
		副施設長	安田 悠子
単独型短期入所施設	タンタン	施設長	高橋 友一
高齢者施設紹介サービス	株式会社 笑美面	シニアライフアドバイザー	貝掛 裕哉
		看護師	森本 美希
おかだケアプランセンター		管理者	岡田 美幸
なないろ訪問看護ステーション		管理者	長谷川 泰子

【第2部】 地域で共有するアドバンス・ケア・プランニング

～心不全などの非がん患者に、緩和ケアができることも考えよう～

司会・座長 大阪市立総合医療センター 医療ソーシャルワーカー 大濱 江美子

のぞみハートクリニック	慢性心不全看護認定看護師	富山 美由紀
訪問看護ステーションゆいか	訪問看護師	坂下 尚美
法円坂訪問看護ステーション	理学療法士	濱本 泰範
ケアプランセンターゆいか	ケアマネジャー	岩本 徳昭

【報告】「まちにがんサロンをつくろう！」

・旭区「菩提樹の実」	訪問看護ステーション	すずらん	稲本 理恵
・都島区の経過報告	都島区在宅医療・介護連携支援室	医師会	錦織 法子

主催 大阪市立総合医療センター

事務局 〒534-0021 大阪市都島区都島本通2-13-22 電話:06-6929-1221 FAX:06-6929-0886

担当 医事課 鈴木・森脇